

20歳を迎えた皆さんへ

今、知ってほしい「子宮頸がん」のこと



▶ よく耳にする...子宮頸がんって？

20～30歳代女性が なるがん 第一位

一生のうち、約76人に1人が
罹るものであり、
若い世代にとっても身近な
がんです

子宮頸がん
＜前橋市HP＞



主な原因はH P V (ヒトパピローマウイルス)

男女とも、生涯のうちに
ほとんどの人が
性交渉により感染します。



初期はほぼ無症状

「症状がないから大丈夫」
では手遅れに。症状がない
時こそ、検診での早期発見
が何より大切。早期治療で
90%以上が治ります。※

※ ここでいう「治る（＝治癒）」とは、
診断時からの5年生存率で
1期（早期がん）で発見された場合の値です。

＋ 予防と対策

未来のために、今できることから。

1. 子宮頸がん検診 (2年に一度)



問診



視診・細胞診 (5～10分)

生理の様子などの
質問に答える。

膣内に専用の器具を入れ、異常が
ないか確認。やわらかいブラシで
子宮頸部の細胞を採取。

2. H P V ワクチン接種



キャッチアップ接種はR7.3月末まで。
接種については、医師にご相談ください。

HPVワクチン
＜前橋市HP＞

子宮頸がん検診の よくある質問にお答えします！

Q. 痛くないの？

A. 痛みはそれほどありませんが、
念のためナプキンを持って行くと
安心です。

Q. 恥ずかしい。

A. 羞恥心に配慮した工夫が
されています。

Q. 受け方がわからない。

A. 住民票のある市町村のHPを検索！
前橋市では、市から発行される
受診シールを使うと、500円で
受けられます。

【お問い合わせ先】 前橋市保健所健康増進課(前橋市保健センター 3階)

電話：027-220-5784 (午前9:00～午後5:00 土・日・祝日除く) FAX：027-223-8849